

産業廃棄物処理施設維持管理記録

2018年 12月度

(対象期間 2018年12月1日 ~ 2018年12月31日)

バイオマス焼却設備(利根川事業所)

①. 処分した産業廃棄物の種類及び数量

種類	数量(トン/月)
汚泥	2,332.5
廃プラスチック類	1.7
紙くず	6.2
木くず	3.0
廃油	1.9
合計	2,345.3

②. ばいじんの除去を行った年月日

③. 煙突から排出される排ガスの測定に関する事項

(1)排ガスを採取した位置	焼却炉煙突	
(2)排ガスを採取した年月日	2018年11月25日	
(3)測定の結果の得られた年月日	2019年1月10日	
(4)測定の結果		
項目	測定結果(単位)	基準値 ^{※2,3}
硫黄酸化物	0.01 (m ³ /h)	39.5 大防法
ばいじん	0.002 (g/m ³) ^{※1}	0.04 大防法
塩化水素	1 (mg/m ³) ^{※1}	700 大防法
窒素酸化物	130 (cm ³ /m ³ N (ppm)) ^{※1}	250 大防法
ダイオキシン類	0.00013 (ng-TEQ/m ³ N) ^{※1}	0.1 特措法

※1: 酸素12%換算値

※2: 大防法→大気汚染防止法 特措法→ダイオキシン類対策特別措置法

※3: 硫黄酸化物については、設計上の排出量

バイオマス焼却発電施設(八潮工場)

①. 処分した産業廃棄物の種類及び数量

種類	数量(トン/月)
汚泥	2,823.0
廃プラスチック類	7.4
紙くず	0.7
木くず	16.0
廃油	
合計	2,847.1

②. ばいじんの除去を行った年月日

③. 煙突から排出される排ガスの測定に関する事項

(1)排ガスを採取した位置	焼却炉煙突	
(2)排ガスを採取した年月日	2018年11月5日 2018年7月5日	
(3)測定の結果の得られた年月日	2018年11月19日 2018年7月17日	
(4)測定の結果		
項目	測定結果(単位)	基準値 ^{※2,3}
硫黄酸化物	0.029 (m ³ /h)	4.8 大防法
ばいじん	0.001 (g/m ³) ^{※1}	0.04 大防法
塩化水素	2 (mg/m ³) ^{※1}	200 条例
窒素酸化物	82 (cm ³ /m ³ N (ppm)) ^{※1}	180 条例
ダイオキシン類	0.00012 (ng-TEQ/m ³ N) ^{※1}	0.1 特措法

※1: 酸素12%換算値

※2: 大防法→大気汚染防止法 特措法→ダイオキシン類対策特別措置法

※3: 硫黄酸化物については、設計上の排出量

産業廃棄物焼却設備(尼崎工場)

①. 処分した産業廃棄物の種類及び数量

種類	数量(トン/月)
汚泥	1,225.0
廃プラスチック類	150.8
紙くず	
木くず	
廃油	
合計	1,375.8

②. ばいじんの除去を行った年月日

2018年5月2日	
2018年8月14日	
2018年12月28日	

③. 煙突から排出される排ガスの測定に関する事項

(1)排ガスを採取した位置	排気筒	
(2)排ガスを採取した年月日	2018年11月15日 2018年8月6日	
(3)測定の結果の得られた年月日	2018年11月20日 2018年9月10日	
(4)測定の結果		
項目	測定結果(単位)	基準値 ^{※2,3}
硫黄酸化物	0.0128未満 (m ³ /h)	1.39 大防法
ばいじん	0.013 (g/m ³) ^{※1}	0.15 大防法
塩化水素	3.9未満 (mg/m ³) ^{※1}	700 大防法
窒素酸化物	54 (cm ³ /m ³ N (ppm)) ^{※1}	250 大防法
ダイオキシン類	0.072 (ng-TEQ/m ³ N) ^{※1}	5 特措法

※1: 酸素12%換算値

※2: 大防法→大気汚染防止法 特措法→ダイオキシン類対策特別措置法

※3: 硫黄酸化物については、設計上の排出量